

日常点検項目10ポイント (チェックリスト)

1	チェンブレーキは正常に作動しますか。	<input type="checkbox"/>
2	ソーチェーンの張りは正しく調整されていますか。 緩いと外れる恐れがあります。	<input type="checkbox"/>
3	ソーチェーンの目立ては正しく行ってください。	<input type="checkbox"/>
4	フィルタ類は定期的に掃除または交換をしましょう。	<input type="checkbox"/>
5	燃料漏れはありませんか。 また、古い燃料の使用はやめましょう。	<input type="checkbox"/>
6	製品に木くず (切粉) やごみ (異物) の詰まりは ありませんか。	<input type="checkbox"/>
7	エンジン始動後に異常な振動や異音はありませんか。	<input type="checkbox"/>
8	チェーンオイルは適切に出ていますか。 チェーン・バーが焼き付く恐れがあります。	<input type="checkbox"/>
9	アイドリングで刃が停止していますか。	<input type="checkbox"/>
10	各取り付け部 (ボルト・ナット) の緩みはありませんか。	<input type="checkbox"/>

※安全と快適作業の為にやまびこ純正部品・アクセサリをご使用ください

やまびこジャパン株式会社

〒198-0025 東京都青梅市末広町 1-7-2

営業本部 ☎ 0428-32-6181

北海道支社

〒004-0041 北海道札幌市厚別区大谷地東1-2-20

☎ 011-891-2249 (代)

東北支社

〒984-0002 宮城県仙台市若林区卸町東5-1-50

☎ 022-288-0511 (代)

東日本支社

〒198-0025 東京都青梅市末広町1-7-2

☎ 0428-32-1091 (代)

中部支社

〒452-0031 愛知県清須市西枇杷島町宮前1-39

☎ 052-502-4111 (代)

西日本支社

〒701-0221 岡山県岡山市南区藤田566-159

☎ 086-296-5911 (代)

九州支社

〒816-0943 福岡県大野城市白木原5-3-7

☎ 092-573-5361 (代)

KIORITZ

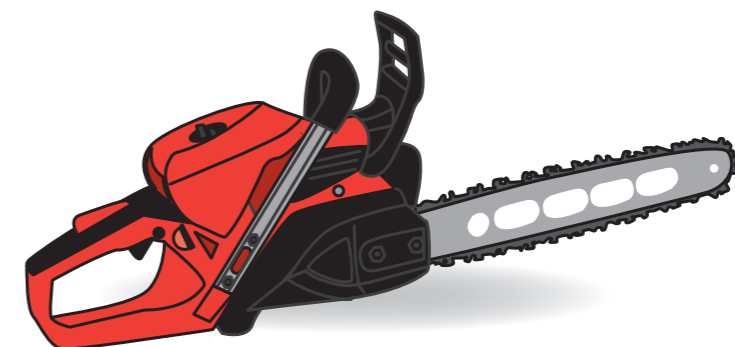
shindaiwa®

ECHO®

チェーンソーの正しい使い方

安 全
読 本

快適作業のお役立ち



YAMABIKO

チェーンソーの正しい使い方

1 必ず取扱説明書を読みましょう。



ご使用前に、製品に付属の取扱説明書をよく読んで十分に理解してから運転操作をしてください。

3 作業に適した作業服・保護具を使いましょう。



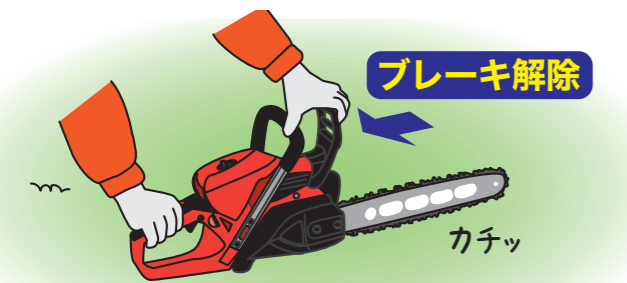
すそじまり・袖じまりの良い切創防止用保護衣とヘルメット、保護メガネ、耳栓、防振手袋、保護パンツ、作業靴などの保護具を着用してください。

5 エンジン始動前にチェーンブレーキを作動させてください。



ブレーキレバーを前方に押し、チェーンが回らないことを確認してください。
※チェーンブレーキがオプションの製品もあります。

7 エンジン始動後は必ずチェーンブレーキを解除してください。



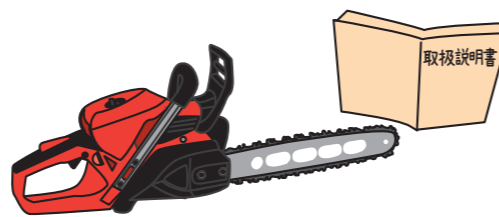
ブレーキレバーを手前に引くとチェーンブレーキが解除されます。チェーンブレーキを作動したままエンジン回転を上げると故障します。

2 こんな時は運転操作しないでください。



病気・過労・体調の悪い時や妊娠中の場合、また、お酒や身体に影響を及ぼす薬を飲んだ時は作業を行わないでください。

4 作業前に各部の点検をしてください。



各部品がきちんと取り付けられているか確認をしてください。特にソーチェーンはたるみがないように正しく取り付けてください。

6 エンジン始動時は周囲をよく確認し、正しい姿勢で行ってください。



エンジンを始動する時は周りに人がいないことを確認し、本機を安定した場所に置き、ソーチェーンが地面や障害物に触れないようにしてください。

8 チェーンオイルが出ていることを確認してください。



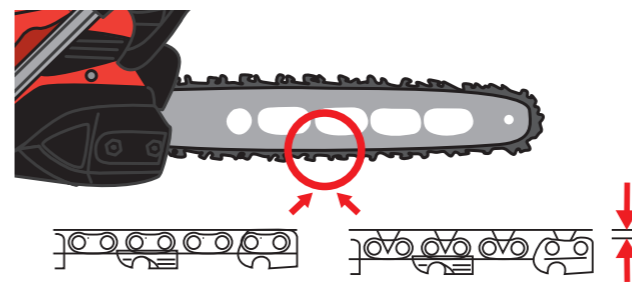
エンジン始動後は数分間低速で暖機運転を行い、その後エンジン回転を上げ、チェーンオイルが出ていることを確認してください。

9 動いているソーチェーンには手を触れないでください。



動いているソーチェーンはもちろん、エンジン運転中は絶対にソーチェーンに手を触れないでください。

11 ソーチェーンの張り具合は作業中にも点検し、調整してください。



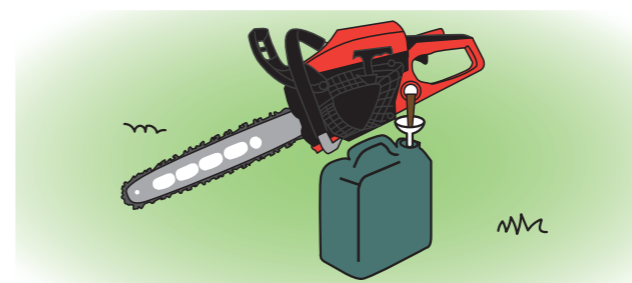
特に新しいソーチェーンは伸びやすいのでこまめに調整が必要です。調整しないと外れる恐れがあります。

13 やけどに注意してください。



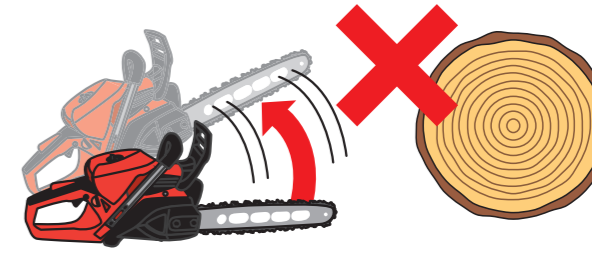
使用中、使用直後はエンジン・マフラー・ガイドバーなどが高温になっていますので、触れないでください。

15 長期格納時は燃料・チェーンオイルを抜いてください。



長期間使用しない時は、燃料タンク・気化器内部・オイルタンクを空にしてください。特に燃料は残っていると変質して不具合の原因となります。

10 キックバックの発生を防止しましょう。



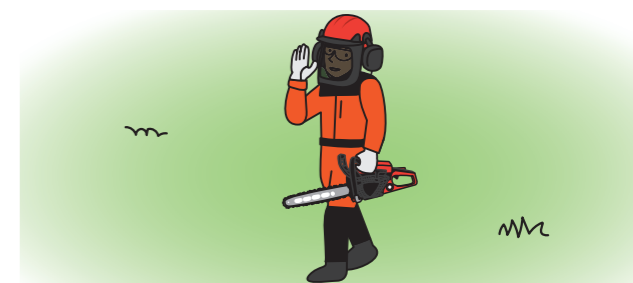
ガイドバーの先端の上側に物が接触するとチェーンソーが作業者に向かって跳ね上がるキックバックが発生します。大変危険ですので注意してください。

12 燃料及びチェーンオイルの補給はエンジンを停止し冷えてから行ってください。



エンジンが高温のまま補給をすると、ガソリンに引火して火災の原因となります。燃料をこぼした場合は必ず拭き取ってください。

14 移動中はエンジンを停止してください。



作業場所を移動する時は必ずエンジンを停止してください。

16 一日の使用時間を守り、作業後、身体に異常を感じたら直ちに医者に行き診てもらいましょう。



特に寒い中での連続作業はレイノー現象にかかる原因となります。手先が冷たく、しびれが残るなどの自覚がある場合は、医者に行き診てもらいましょう。